

『金刀比羅宮』（12月25日配信）

高松へ旅行に行きました。高松には、金刀比羅宮という有名な神社があります。千年程前に建てられた歴史ある神社です。山頂に建てられているので、本堂まで785段ぐらいある階段を上らなければなりません。1時間くらいはかかると言われましたが、とにかく頑張っ上りました。階段も昔に作られたものなので、かなり劣化しており、足場が悪く、また段の高さもバラバラで階段を上るのにも一苦勞でした。途中、辺りを見渡すと、石碑のようなものがずらりと並んでいました。なにか漢字で書かれていましたが、あまりに古い字だったため何が書いてあるのかわかりませんでした。また少し進んでいくと、今度は私と同じくらいの背丈の大きな石碑がいくつも並んでいました。先ほどのものよりピカピカで、書かれている漢字もはっきり読めました。例えば、京都の有名なお寺の名前や、有名な会社の名前などが書き連ねてあるようでした。

やっとの思いで上りきると、遠くに海が見えとてもいい景色でした。すごくうれしかったです。しかし、やはりあの石碑のことが気になり、家に帰ってから調べてみました。なんと、あれは神社に寄付があったという意味で置かれていたものだったのです。200~300万円を金刀比羅宮に寄付をすると石碑が建つということです。あれだけの数が並んでいると思うとすごいと思いました。